

## 605) 五月晴れ

それにしても何とも気持ちのいい日である。暑くもないし寒くもない。まっすぐな田舎道を時速 50 キロほどで走っていると、窓を開けた方が気持ち良いほどだ。ところがさっきから大きなトラックがのんびりと走っていて、この排ガスがなんとも臭くて窓を閉めた。おまけに更にゆっくりと走り始めた。この野郎と思ったが、残念ながら黄色車線で追い越せない。しかしこの速度と軽油の臭いが気に触って意を決して追い越すことにした。幸い対向車線は見える限り車はいない。ギヤを一段落として思い切りアクセルを踏み込んでトラックを追い越した。ところがである。そこにはパトカーがいて、スピード違反の取締りをやっていたのである。スピードオーバーと追い越し禁止違反で免停になったのは言うまでもない。年金暮らしの小生にとって、3 万円の罰金はもっと痛かった。